

法正寺真宗関係史料 一括(20点)

法正寺真宗関係史料

ほうしょうじしんしゅうかんけいしりょう

分野／部門

有形文化財／歴史資料

所有者

宗教法人 法正寺

所在地

東淀川区豊里六丁目

紹介



法正寺真宗関係史料のうち九字名号

法正寺は、東淀川区豊里に所在する本願寺派の真宗寺院である。寺地は『天文(てんぶん)日記』に登場する「三番」の地で、中世には中嶋と呼ばれた淀川流域における、本願寺門徒の有力な拠点であった。廃寺となった上福島の正念寺の旧蔵史料もあわせて伝来する。本願寺教団から下付された室町時代に製作年代がさかのぼる六字・十字の名号本尊(みょうごうほんぞん)に加え、本願寺教団の勢力浸透以前の真宗の本尊である九字・十字名号などの中世史料を含む、市内有数の真宗関係史料を伝えている。